



美しい義足

Sports Prosthetic Project

2009 - 2010



1.



2.



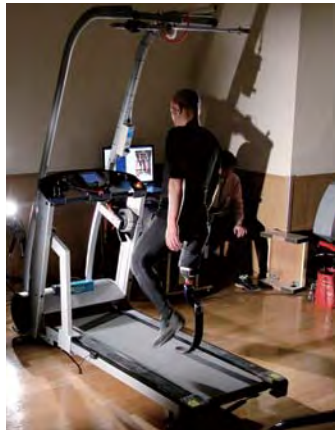
3.



4.



5.



6.

- 1, 疾走用大腿義足
- 2, 疾走用膝継手
- 3, エアロダイナミックカバー
- 4, クロスカントリー用膝継手
- 5, 「切断者スポーツクラブ ヘルス・エンジェルス」練習会
- 6, 疾走用膝継手トレッドミル走行実験（鉄道弘済会）

美しい義足

Sports Prosthetic Project
2009 - 2010

Further Step

人の体と、
人のつくりしものが一体となり、
世界を駆け巡る。

私たちはそんな夢を「義足」に託しました。

義肢は元々、失われた四肢を補完するために存在しています。機能と外観を健常者に近づけること、それが理想のデザインでした。これまでの義足は、それがどのようなデザインであるかさえ知られないままに、衣の下にありました。しかし、義足のアスリート達がスタジアムを駆け抜けるとき、隠すものから見せるものへ、そして賞賛されるものへと、義足が変わりつつあることに気づきます。技術は、より速くより高く躍動しようとする人体のために、新しいかたちを生み出し始めたのです。

とはいえ、スポーツへの扉は開かれたばかり。現状のアスリートたちの足は、既存の限られた部品をかき集めて、試行錯誤を繰り返しながら作られています。志のある人たちが走り始めた今こそ、誰もが愛するスポーツのために、アスリート達をより美しく躍動させるための新しい義足が必要なのです。

私たち慶應義塾大学 SFC 山中俊治研究室は、エンジニアリングとデザインを通じて、人と人工物の新たな交わりを研究しています。多くの人のための機能的で美しいスポーツ用義足を作りたい。そして、スポーツを愛する選手たちのメダル獲得を、可能な限りサポートしたい。そのような思いでスポーツ用義足の研究開発を進めています。

*この研究は「スポーツ用義足の膝継手、板バネ等の開発」として、株式会社今仙技術研究所および財団法人鉄道弘済会と共同で、平成 21 年度障害者自立支援機器等研究開発プロジェクトに採択されました。

株式会社 今仙技術研究所
<http://www.imasengiken.co.jp>

財団法人 鉄道弘済会 義肢装具サポートセンター
<http://www.normanet.ne.jp/~limfitce/>

慶應義塾大学大学院 山中俊治デザイン研究室
<http://yam.sfc.keio.ac.jp/>